

同窓生シリーズ

⑳



第27回生 脇田 禎彦氏

昭和31年 東京都渋谷区生まれ
昭和50年 本校卒業
日本大学生産工学部卒業
品川区立荏原第五中学校を経て
現在世田谷区立松沢中学校に勤務
世田谷区バスケットボール協会展
事、中体連バスケットボール部世
田谷支部責任専門委員

「華？」の新宿高校

二年生の時、悪い連中
が集まってクラブを作ろ
うという話になり、ハイ
キング部を創設しました。
予算がもらえない同好会
から部活動に昇格させる
ために燃やしましたね。

新任の若い先生をつか
まえ、この学校には面白
い部があるから是非名前
を借してほしいと大宣伝
し、顧問にしてみよ、
気の毒に、先生は日曜祭
日返上でした。盛んに活
動しましたね。

用に自分達で工夫して作
ったマツチを売ってしま
うとか。生徒用の灰皿な
ど置いてないのになぜか
売行き上々でしたよ。面
白い能力の持ち主が多く、
変わったものが出来上が
ることがよくありました。

授業ボーイコットもやり
ました。英語の先生にひ
と泡ふかせてやろうとク
ラス全員が結託し、御苑
に隠れて様子をつかがつ
たが、先生も然る者、御
苑から手を振る皆に知ら
ん顔をし、黒板に授業内
容を書いてサッサと帰っ
てしまいました。その後
も淡々とした調子で普段
通りの授業でしたよ。今

でしたね。たとえば宣伝
ことを考え出すのは得意
でしたね。たとえば宣伝
通りの授業でしたよ。今
人じやなかったかな。肘
上へは進みたいという感

だつたら先生
を付いた瞬間「教師は立
つて教えているのにお前
達は座っているんだぞノ
で大変なこと
になりませよ
ね。」
生徒に負け
ずユニークな
先生も粒揃い
な事を仕出かしていま
したが、節度をわきま
え
していたと思いますよ。

今、表面化している偏
差値を考えると、出るべ
き問題が出てきたという
感じがありますね。点数が
先行し、そのためには手
段を選ばないとところま
で
きています。

今の子供達はあらゆる
経験が希薄で無気力。な
んでも与えてもらうのが
当たり前で自ら得ようとす
る努力をしない。それに
自分自身のことすら見え
ていないですね。だから
学校でも家庭でもそれで
は人間として通用しない
のだということを教える
なければならぬ。後輩達
にはもつと思慮深く正し
い方向にエネルギーを燃
やしてほしいですね。

だつたら先生
を付いた瞬間「教師は立
つて教えているのにお前
達は座っているんだぞノ
で大変なこと
になりませよ
ね。」
生徒に負け
ずユニークな
先生も粒揃い
な事を仕出かしていま
したが、節度をわきま
え
していたと思いますよ。

今、表面化している偏
差値を考えると、出るべ
き問題が出てきたという
感じがありますね。点数が
先行し、そのためには手
段を選ばないとところま
で
きています。

今の子供達はあらゆる
経験が希薄で無気力。な
んでも与えてもらうのが
当たり前で自ら得ようとす
る努力をしない。それに
自分自身のことすら見え
ていないですね。だから
学校でも家庭でもそれで
は人間として通用しない
のだということを教える
なければならぬ。後輩達
にはもつと思慮深く正し
い方向にエネルギーを燃
やしてほしいですね。

今の子供達はあらゆる
経験が希薄で無気力。な
んでも与えてもらうのが
当たり前で自ら得ようとす
る努力をしない。それに
自分自身のことすら見え
ていないですね。だから
学校でも家庭でもそれで
は人間として通用しない
のだということを教える
なければならぬ。後輩達
にはもつと思慮深く正し
い方向にエネルギーを燃
やしてほしいですね。

今の子供達はあらゆる
経験が希薄で無気力。な
んでも与えてもらうのが
当たり前で自ら得ようとす
る努力をしない。それに
自分自身のことすら見え
ていないですね。だから
学校でも家庭でもそれで
は人間として通用しない
のだということを教える
なければならぬ。後輩達
にはもつと思慮深く正し
い方向にエネルギーを燃
やしてほしいですね。